

サルモネラ食中毒って何?



『サルモネラ菌』という食中毒菌によって発生する食中毒です

サルモネラ菌の特徴は?

- 鶏、豚、牛、ペットなどが保菌している
- 菌の量が少なくとも食中毒を引き起こすことがある
- 熱に弱いが、乾燥には強い(冷蔵庫内でも生存できる)

サルモネラ食中毒になると

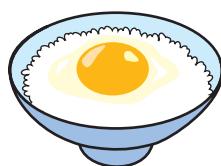
- 主な症状は腹痛、下痢、発熱(38~40°C)で、**高熱**を発するのが特徴
- 潜伏期間(感染してから発症するまでの期間)は、通常12~24時間



サルモネラ食中毒の原因となる主な料理は?

①卵を使った料理

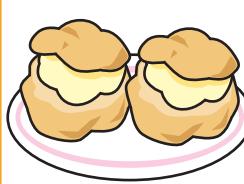
卵かけご飯



親子丼



シュークリーム



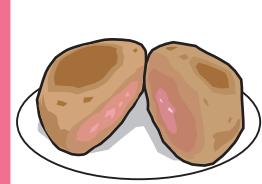
②肉を使った料理

とりわさ

※表面を湯引きした鶏肉



生焼けの肉料理



食中毒の原因

- 卵、肉を生や半生の状態で食べた(例:卵かけご飯、とりわさ)
- 加熱が不十分だった(例:生焼けの肉料理)
- 卵を割り置きしたため、サルモネラ菌が増殖してしまった(例:親子丼)
- 卵や肉を調理した器具の洗浄・消毒が不十分だった(例:シュークリーム)

裏面の予防法を守って、サルモネラ食中毒を防ぎましょう!

お問い合わせは

最寄りの各区保健福祉センター衛生課へ

青葉区 225-7211(代)
太白区 247-1111(代)

宮城野区 291-2111(代)
泉 区 372-3111(代)

若林区 282-1111(代)

仙 台 市

家庭でできる サルモネラ食中毒予防の3つのポイント

Point 1 菌をつけない

重要 調理器具を清潔に ～二次汚染*に注意～

- ①生肉や生卵を調理した調理器具はすぐに洗剤でよく洗い、熱湯や漂白剤で殺菌・消毒
- ②生野菜を切るときは、生肉を切る前に!



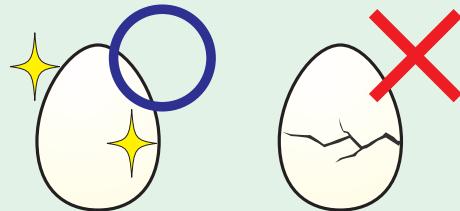
切る順番が大事

*二次汚染とは、手や調理器具に付着した食中毒菌が別の食材に移ることです。

Point 2 菌をふやさない

重要 卵の取り扱いに注意!

- ①卵を割ったまま常温で放置しない
- ②卵はひび割れのない賞味期限内のものを使う
- ③家庭では卵は冷蔵庫で保管

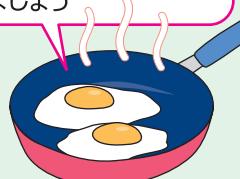


卵は割ったらすぐに使いましょう!

Point 3 菌をやっつける

重要 食品はしっかり加熱しましょう

食品の中心を75°C以上の温度で、1分以上加熱しましょう



加熱の目安

- 肉は中心が茶色に変わるまで
- 卵は黄身が固まるまで
- 調理したものを温め直す時は、中まで十分に温めましょう

要注意!!

肉の生食はやめましょう!

肉を生で食べたことが原因で、
サルモネラだけでなく、
O157やカンピロバクター等による
食中毒が発生しています。



これらの方々は食中毒になると重症化しやすい傾向があるので、肉だけでなく卵も生で食べることは控えましょう